

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成30年11月15日(2018.11.15)

【公開番号】特開2017-140671(P2017-140671A)

【公開日】平成29年8月17日(2017.8.17)

【年通号数】公開・登録公報2017-031

【出願番号】特願2016-23536(P2016-23536)

【国際特許分類】

B 24 B 37/34 (2012.01)

H 01 L 21/304 (2006.01)

B 24 B 49/12 (2006.01)

【F I】

B 24 B 37/00 X

H 01 L 21/304 6 2 1 A

B 24 B 49/12

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月3日(2018.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

この変形例の場合、図2において、符号32を付した部分が回転する下定盤用駆動軸、符号31を付した部分が下定盤用駆動軸の周囲の静止する機体部分であると考えることができ、そうすると、光用ロータリジョイント部61の静止側ジョイント部62及び電気用ロータリジョイント部65の静止側ジョイント部66がそれぞれ回転側ジョイント部になると共に、光用ロータリジョイント部61の回転側ジョイント部63及び電気用ロータリジョイント部65の回転側ジョイント部67がそれぞれ静止側ジョイント部になり、また、第1ケーブルカバー73と第2ケーブルカバー74は静止側である機体部分に取り付けられ、両ケーブルカバー73, 74間の空間部75内に収容された光ファイバーケーブル51の二次側ケーブル53及び電気ケーブル56の二次側ケーブル58は、測定ユニット5と静止側ジョイント部とを接続する一次側ケーブルになる。